

◆【5月度】理事会報告

1. 28年度決算理事会

毎年連協5月度理事会は決算理事会となっており、今年も例年通り5月3日(水)の定例理事会時に開催、第1号議案:平成28年度事業報告、第2号議案:平成28年度会計及び監査報告、第3号議案:平成29年度理事確認、第4号議案:平成29年度事業計画(案)、第5号議案:平成29年度予算(案)が慎重に審議され出席理事全員の承認を得られました。各議案内容は7月の「れんきょうNEWS 特別版」に記載する予定です。

2. 29年度連協会員数

連協加盟15地域同窓会会員数は、未だ総会が済んでいない同窓会があるため、最終確定していないが、推定人数は2,453名(28年度確定人数は2,562名)で昨年より若干の減。今期の顕著な特徴は東部、南部同窓会の伸びが顕著、他方北摂以北同窓会ではONCCからの入会者増が全体の底上げにつながり、今後の各地域同窓会コンシェルジュと高大V・コンシェルジュの一層のCo-Work及び、工夫が望まれます。

◎29年度新旧理事(その他理事については留任)

退任:(副理事長)正木國博、(同)江崎正和
(理事)寺村寛(同)西尾孝(同)樋崎明子
(同)小國英男

新任:(理事)登間佐孝男(同)斎藤敏行(同)小山
泰央(同)福島伸夫(同)臼井敏彦

◎29年度事業計画課題

(広報・入会募集推進部)

・高大Vコンシェルジュと各地域同窓会コンシェルジュによるCo-Workの継続と推進

(教養部)

・29年度文化祭中止による10周年記念行事連動の30年度開催企画のスケールアップの立案

・開催予定5地域による早期開催計画の立案(6月末)

(文化部)

・29年度文化祭中止での10周年記念事業での教養部との合同企画の検討

受つけの地域会長は当該地域会長へ参加詳細を確認の上、申込者へ詳細を連絡します。雨天可否、参加費、待ち合せ場所等詳細は申込者本人が主催者へ問合せ下さい。(事前に自地域会長を通して、主催者側連絡先に確認をしておいて下さい)

地域	行事	開催・集合日時他	集合場所・会場	申込締切日
1 豊中	荒牧バラ園・昆陽池・猪名野神社	5/17(水) 10:00	阪急宝塚線「山本駅」	当日参加可
2 八尾	歴史と自然の町「九度山町」を歩く	5/19(金) 9:10	JR「鶴橋駅」天王寺方面ホーム前方	当日参加可
3 南部	南河内清掃施設見学	5/19(金) 9:20	近鉄南大阪線「富田林駅」南改札口	5/15
4 旭	此花おもしろトレイルルート	5/20(土) 10:00	地下鉄「東梅田駅」上曾根崎警察前	5/15
5 茨木	歴史探訪クラブ「伊勢と松坂」バスツアー	5/24(水) 8:00	茨木市役所前 参加費¥8,000	先着40名
6 箕面	[教学の森]を歩く(6キロ)	5/24(水) 10:00	阪急「箕面駅」改札口	当日参加可
7 茨木	第33回グラウンドゴルフ大会	5/26(金) 8:30～受付	茨木市中央公園北グラウンド	先着100名
8 大阪	京都「迎賓館」見学とフレンチ	6/5(月) 11:30	京阪「祇園四条駅」改札口	先着28名
9 高槻	「西国街道」を行く(京都方面)	6/7(水) 9:00	JR「山崎駅」	当日参加可
10 豊中	「馬見丘陵公園」ハイキング	6/17(土) 10:00	近鉄大阪線「五位堂駅」改札口	当日参加可
11 八尾	花菖蒲の名所「山田公園を歩く」	6/16(金) 9:15	JR「鶴橋駅」大阪方面ホーム後方	当日参加可
12 枚方	「鶴島文章講座」	6/24(土) 12:45	京阪「枚方市駅」西口徒歩5分ラポール4階ミーティングルーム③	当日参加可

… 1 段目より続く …

(地域交流推進部)

・親睦一泊バス旅行の見直し

従来の連協会員のための親睦旅行の意味が薄れ、本来の連協の単独行事として再構築をする

・大阪マラソン(11/26):同窓会・高大受講生のボランティアを募集(500名) 5/末まで 申込み・問合せは高大事務所内 花山氏まで(06-6360-4400)

・5/18(木) 第5回パークゴルフ大会開催 (於)万博公園

・スポーツ健康麻雀大会(春・秋大会の開催)

・八尾河内音頭祭(9/9)への参加

その他高大スポーツ交流大会等への参加、協力

◆高大・校友会報告

○5/31 NPO 大阪府府高齢者大学校定期総会の開催

・29年度 NPO「正会員」の継続入会と新規入会の案内と募集(現在の会員数は150名、) NPOとしての活動に賛同して頂ける方は大阪府高齢者大学校へ申し込み(別途年会費¥3,000を所定振込口座へ振り込み)

問合せは高齢者大学校事務所(06-6360-4400)まで

◆次回(6月7日)の連協理事会、及び、高大での校友会は新役員及び理事にて開催されます。また、今後の『れんきょうNews』は、新広報部にて引継ぎされます。長い間、お読みいただきありがとうございました。広報グループ